

『情報・符号・暗号の理論(電子情報通信レクチャーシリーズ C-1)』
3～8刷の共通正誤表

頁	行	誤	正
14	式 (2.2) 4箇所	$\in A$	$\in A_s$
18	8行目	マルコフ情報	マルコフ情報源
28	下から5行目 2箇所	ガウス分布情報源	ガウス情報源
37	式 (2.77)	$\in A$	$\in A_s$
39	式 (2.81)	$\in A$	$\in A_s$
39	式(2.81)の 下1, 2行	下1行目：このときの S の曖昧さ 下2行目： Y で条件をつけた S の	下1行目：このときの X の曖昧さ 下2行目： Y で条件をつけた X の
39	式(2.83)の 下1行	一方 $X=1$ であれば,	一方 $Y=1$ であれば,
41	1行目	$I(X;Y)=H(S)=H(Y)$	$I(X;Y)=H(X)=H(Y)$
42	式(2.98)の 下1行	$\Delta x \rightarrow \infty$	$\Delta x \rightarrow 0$
64	図3.9の 右上	0/0.08	0/0.8
81	12行目	このように符号化すると、平均符号長は	このように符号化すると、1情報系列当りの平均符号長は
81	12行目	となるので、平均符号長は	となるので、1情報源記号当りの平均符号長は
92	表4.4の 1行目中央	系列	単語
99	下から3行目	二元i.i.d.情報源	1の発生確率が p の二元i.i.d.情報源
101	3行目	復号しておけばよいから、	復号しておけばはずみ D を達成できるから、
115	2行目	簡単のために C は	簡単のために通信路は
115	6行目	代表的系列	典型的系列
116	6行目	通信路容量を達成	通信路容量 C を達成
180	5行目	式 (5.38)	式 (5.44)
183	2行目	これが満たされている	それが満たされている
208	下から 1行目中央	マルコフ情報.....18	削除
208	上から 1行目右	マルコフ情報源.....36, 84	マルコフ情報源...18, 36, 84